



発行 全国通信三田会
 発行人 山岡恒夫
 TEL 029-875-0533
 事務所 〒300-1282 茨城県牛久市
 井ノ岡町2117 山岡恒夫
 編集人 幸治典子
 題 字 福島千恵子

会報は正会員の情報紙です。
 *年会費 2千円
 *郵便振替番号 00120-2-18806
 複数年度お支払いの意向をお持ちの方も会計処理できるようになりました。
 *会への連絡は8面の連絡先へ

284名の新塾員誕生！ 3/24(月) 2013年度卒業祝賀会 於：グリーンテラス食堂



長谷山 彰 常任理事
 次は、池田 幸弘通信教育部長が祝辞を述べられます。おめでとうございます。

三月二四日、午後三時から五時まで、日吉第六校舎グリーンテラス食堂にて慶應義塾大学通信教育課程二〇一三年度卒業祝賀会が開催されました。約百二十人の卒業生が出席し、祝福のためにつけた二〇名ほどの教員とともに卒業をお祝いしました。全国通信三田会からは山岡会長を含めて七名が参加しました。好天に恵まれ、にぎやかで楽しい会となりました。

二〇一三年度の卒業生は、二三年九月卒が八六名、二四年三月卒が一九八名で、念願の学位記が二八四名に授与されました。祝賀会は、塾生のサークルである放送研究会所属の間瀬由紀乃さんの司会で行われました。長谷山常任理事は「おめでとうございます」と結びました。



山岡恒夫 全国通信三田会長

山岡恒夫 全国通信三田会長は、「おめでとうございます」と述べ、卒業おめでとうと述べ、塾員としての誇りを胸に将来もがんばってください」と私のインタビューに答えてくれました。

祝賀会にかけつけた法学部の河野武司先生は「卒業おめでとうとございます。塾員としての誇りを胸に将来もがんばってください」と私のインタビューに答えてくれました。

続いて、長谷山彰常任理事が祝辞を述べました。「おめでとうございます。後、慶應義塾大学通信教育課程二〇一三年度卒業祝賀会が開始されました。約百二十人の卒業生が出席し、祝福のためにつけた二〇名ほどの教員とともに卒業をお祝いしました。全国通信三田会からは山岡会長を含めて七名が参加しました。好天に恵まれ、にぎやかで楽しい会となりました。



池田幸弘 通信教育部長

池田幸弘通信教育部長は、「おめでとうございます」と述べ、卒業おめでとうと述べ、塾員としての誇りを胸に将来もがんばってください」と私のインタビューに答えてくれました。

祝賀会にかけつけた法学部の河野武司先生は「卒業おめでとうとございます。塾員としての誇りを胸に将来もがんばってください」と私のインタビューに答えてくれました。

続いて、長谷山彰常任理事が祝辞を述べました。「おめでとうございます。後、慶應義塾大学通信教育課程二〇一三年度卒業祝賀会が開始されました。約百二十人の卒業生が出席し、祝福のためにつけた二〇名ほどの教員とともに卒業をお祝いしました。全国通信三田会からは山岡会長を含めて七名が参加しました。好天に恵まれ、にぎやかで楽しい会となりました。

「2013年度通信教育課程卒業生」は284名 (男性127名 女性157名)

卒業生累計 (2013年9月)	(2014年3月)
男性 7,549名	7,643名
女性 6,808名	6,912名

2013年度末の通信教育課程卒業生数は、14,555名となった。いい(世の中めざし)Go! Go! Go! となった。

文責：上記数値は全国通信三田会で累計したもの。

(安東幹・記)

平成25年度会計報告 会計 大川成一

(1) 収支計算書

(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日) (単位：円)

科目	予算額	決算額	増減額
1-1: 収入の部			
会費収入	800名 1,744,500	642名 1,629,000	-115,500
受取利息	2,500	2,851	351
行事収入	200,000	410,000	210,000
入金金	30名 90,000	19名 39,000	-51,000
寄付金	50,000	7名 13,000	-37,000
前受より会費収入振替	59名 113,000	59名 113,000	0
当期収入合計(a)	2,200,000	2,206,851	6,851
前期繰越収支差額(b)	6,564,039	6,564,039	0
収支合計(c)	8,764,039	8,770,890	6,851

(注) 期首前受金 ¥236,000、当期の会費収入へ振替 ¥113,000、当期発生前受金 ¥128,000

1-2: 支出の部

(単位：円)

科目	予算額	決算額	増減額
会議費	500,000	842,808	342,808
渉外費	60,000	60,105	105
ユニコン買支出	20,000	0	-20,000
事務費	20,000	78,380	58,380
通信費	20,000	30,765	10,765
印刷費	750,000	687,736	-62,264
編集費	60,000	60,000	0
地域三田会援助金	50,000	30,000	-20,000
データベース運用費	400,000	378,000	-22,000
情報機器購入システム費	30,000	0	-30,000
渉外活動費	40,000	45,040	5,040
会報送付代	200,000	356,816	156,816
予備費	50,000	30,000	-20,000
当期支出合計(d)	2,200,000	2,599,650	399,650
当期収支差額(a)-(d)	0	-392,799	-392,799
次期繰越収支差額(c)-(d)	6,564,039	6,171,240	-392,799

半年度収支：¥2,206,851 - ¥2,599,650 = ▲392,799

(2) 貸借対照表

平成26年3月31日現在 (単位：円)

科目	科目内訳	前年度決算額	当年度決算額
I 資産の部			
1. 流動資産	現金預金	6,800,039	6,422,240
2. 固定資産		0	0
資産合計		6,800,039	6,422,240
II 負債の部			
1. 流動負債	前受金	236,000	251,000
負債合計		236,000	251,000
III 正味財産の部			
正味財産		6,564,039	6,171,240
(当年度正味財産増減額)		122,293	▲392,799
負債及び正味財産合計		6,800,039	6,422,240

(3) 財産目録

平成26年3月31日現在 (単位：円)

科目	科目内訳	内訳金額	金額
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	現金手許有額	234,900	
	郵便振替	546,000	
	郵便局総合貯金	618,167	
	郵便局定期貯金	5,023,173	
資産合計			6,422,240
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	前受会費	251,000	
負債合計			251,000
正味財産			6,171,240

(4) 次期繰越収支差額の内容は、つぎのとおりです。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	6,800,039	6,422,240
合計	6,800,039	6,422,240
前受会費	236,000	251,000
内訳 前期繰越前受金	236,000	
前受金当期充当金	△113,000	差引、次期繰越前受金
当年度新規前受金	128,000	251,000
合計	236,000	251,000
次期繰越収支差額	6,564,039	6,171,240

平成25年度会計監査報告

平成25年度会計資料(平成25年4月1日～平成26年3月31日)により会計監査実施。

【収入・支出関係】
 入金関係(収入の部): 郵便振替証券により入金残高、入金金は郵便局に入金されているので「郵便振替受払通知書」により連続番号、記載金額、記載名義確認のうえ振り替え伝票起票、元帳記載を確認。
 支出関係(支出の部): 経費等支出全てを領収書、支出証憑にて確認。

【財産目録関係】
 1) 現金手元有高 ¥234,900 は前年繰越金より上記会費等に入金、郵便局よりの引き出し記録及び支払伝票と全て一致し、期末未納帳簿残高の表示も正確であります。
 2) 郵便振替口座残高 ¥546,000 は、郵便局発行の郵便振替受払通知書にて確認。
 3) 郵便局総合貯金 ¥618,167 は貯金通帳残高と一致(写しにて確認)
 4) 郵便局定期貯金 ¥5,023,173 は「定期・定期貯金元利金額明細書」にて確認。
 5) 前受金 ¥251,000 は、西隆隆様、塚本好道様 他 58 名の翌年度以降の会計年度に対応する年会費収入の受入金額分です。

以上の会計監査の結果、全国通信三田会の平成25年度の収支計算書、貸借対照表及び財産目録は、当会の規約を遵守し証憑等全ての記録を正確に記録、保存しており、当会計監査人はこの帳票と報告書を適正妥当と認めます。

平成26年4月30日

全国通信三田会会計監査人 本間利雄
 (署名) 本間利雄
 全国通信三田会会計監査人 堀田健
 (署名) 堀田健

鈴木彰さんを偲ぶ

鈴木彰君(82歳)が平成26年3月27日の朝、急性心筋梗塞で逝去されました。鈴木さんは朝食の前に、別棟でヨガをして珈琲をあがってから、母屋に帰られるのが日課であったとか。その日は、帰りが遅いので、奥様が見に行くと倒れていたのです。このような別れが突然に訪れるとは、誰が考えたでしょう。時は折しも、「中・四国合同通信三田会徳島大会」が、2週間

後に控えていました。鈴木さんは、東京工業大学を卒業され、日立製作所に25年間勤められた時、ご尊父様が死去されたのを機に、郷里徳島に帰られたのでした。それから慶應の通信に入り、倫理学を学び、卒業後は地元の薬学部大学院(医療倫理学)と、自動車の整備工を養成する工業短大の講師として、70歳まで教鞭をとられました。会社員時代に、仕事で使う研究書を英語の原書で読んでいたので、英語が堪能でした。そのことから、慶友会では、私たちに英語の文法と訳読の講義をかなり長期間にわたって下さり、卒業に必要な英語8単位を取ることができました。その頃は、徳島から毎年連続して2人ずつの卒業生が出て、大変活気がありました。鈴木さんという、お人柄、学問共に優れた先輩に導かれ、卒業に至ったことは、人生において本当に幸運な事でした。

去る5月の春期幹事会は、歓迎の後、山岡恒夫全国通信三田会会長があいさつしました。「おめでとうございます。卒業は慶應義塾との別れではありません。三田会と言う同窓会があります。慶應との付き合いはこれからです。ぜひ、三田会に参加をしましょう」と呼びかけました。

その後、五人の卒業生にユニコン賞の贈呈が行われました。ユニコン賞は在学中に慶友会活動において顕著な功績のあった塾生に対し、全国通信三田会がこれを顕彰するものです。受賞者一人ひとりに山岡会長から賞状などが手渡されました。なお、ユニコン賞受賞者についての紹介は、二面をご覧ください。さらに、吉浜健二全国通信三田会副会長より柴田俊卒業祝賀会準備委員会委員長へ金一封が贈られました。これまでの卒業祝賀会は慶友会主体でしたが今年度は通信生有志で準備されました。祝賀会を、まぼろしの門方式で、来たいという人にはすべて参加していただくという福澤精神で行ったということです。柴田委員長は、「今年卒業された人の今後の活躍を期待します」と述べてスピーチを締めくくりました。そして、塾に寄付金を贈呈しました。

最後に、慶應義塾大学応援指導部の音頭で若き血斉唱、

ちようど10年前にも仙台でわれました。その時は、鈴木さんと私は、早朝薄暗い中、徳島空港を出発し、東京から仙台までは新幹線で行きました。道中、車窓から無数の風力発電のプロペラが見えました。これは鈴木さんが、かつて手掛けたものだったとの事。

また、日本赤軍が起こした、ダッカ日航機ハイジャック事件の乗客140人のうちの一人であったそうで、機内では両手を首の後ろへ組まれ、腕時計を取り上げられ、時間を分からなくされたそうです。このような異常事態にあっても助かると思っていたのか。こんなところにも鈴木さんらしい冷静さがあるが、えま

鈴木さんには、本当にたくさんのお話を教えていただき、まだまだご指導していただけたらと思っておりました。ご冥福をお祈りいたします。(徳島会長 大原三枝子・記)

◆会への連絡は下記へ
 下記のようにご連絡くださるようお願いいたします。
 ◎会へのご意見など 事務所へは郵送のみでお願いします。緊急の用件の場合 会長へ Tel 029-875-0533 山岡 方 (夜間7時～11時まで) 住所・姓名変更 退会 逝去者など 大土方 Fax 03-3846-2677 (住所変更は下記塾員センターへご一報！) https://www.adst.keio.ac.jp/kj/jukuin/mailform.html
 ◎新入会申し込み、会計関係(文書で) 〒340-0003 埼玉県草加市福荷 2-5-2 大川成一
 ◎「全国通信三田会報」原稿送り先 〒178-0061 練馬区大泉学園町1-11-24 幸治典子方 Tel & Fax 03-3924-1626 Eメール kouchan@finesis.net 次号原稿締め切り 平成26年12月末日 原稿字数 800文字

片山良子 君
母親学生会 25・9 文卒

平成二〇一年一〇月文学部に入学し、昨年九月に卒業した。一四年から母親学生会に所属。卒業までに会長一期、会報編集二期、東京支部及び東京サプリーダー二期、新入会受付一期、選挙管理一期と会の重要な担当部門を務めた。その中において、会員の子育てと学業の両立への献身的なサポートを続け、会員からの信頼も厚く、尊敬され、頼りになる存在だった。
卒業後の三田会活動にも関心を寄せている。

浅岡俊一君 26・3 経卒
慶大愛知クラス

平成二二年一〇月入学。入学と同時に愛知クラスに入会し、翌年には書記に選任された。以後会報誌の編集に携わった。新入生オリエンテーションのチラシ配布や、科目試験後の懇親会準備、会計などを担当した。
二年後の三月には、二四年度会長に選任され、例会の司会進行や講師派遣講演会を企画した。次年度も会長に再任された。本年三月、三年半で卒業した。
三田会への参加意向である。

澤田明子 君
大分慶友会 26・3 文卒

平成一八年九月に文学部に入学し、本年三月に卒業した。平成二四年から二六年三月まで慶友会会長を務めた。慶友会例会には自宅を開放し、経費の面でも協力した。年二回の講師派遣行事の開催、年一回の試験開催では懇親会の準備、後始末、講師

ユニコン賞受賞者紹介



左から 堀内廉君、浅岡俊一君、橋本安夫君、山岡恒夫会長、澤田明子君、片山良子君

橋本安夫君
大阪慶友会
26・3 経卒

平成一四年一〇月入学し、本年三月経済学部を卒業した。一五年より当会運営委員としてニューズレターを担当。翌年副会長になった。
一九年から二二年まで会長となり、その後相談役として、会運営と会員塾生の学習相談に熱意を持って当たった。
平成一六年の大阪慶友会、五五周年記念大会で実行委員長、二二年の六〇周年記念大会では、会長を務めた。今後の三田会活動に期待したい。

堀内廉君 26・3 文卒
慶應通信文学会

先生の連絡など、自身の試験など顧みず尽力した。特に昨年の第七回九州合同通信三田会大分大会に参加し、三田会へ協力してくれた。

社中の絆を痛感 4/1 -卒業50年記念招待会に参加して- 全国通信三田会 名誉会長 加納時男

慶應義塾では、毎年の大学入学式に、卒業50年を迎えた塾員を招待し新入生を祝福している。たまたま、私は本年卒業50年を迎えたので塾からお招きを受け、入学式に参列したほか記念パーティに出席した。

まず長谷山 彰 常任理事から本年の入学者が6,674名で、内訳は、大学入試3,922、一貫校1,386、推薦1,124、帰国者81、外国人93、別科外国研修生93との報告があった。

次いで清家篤塾長から大要次のような式辞があった。

現在は、誰も経験したことのない大規模で急激な環境変化に遭遇している。日本では明治維新の折、数百年の鎖国を解き短期間に西洋の文明、文化を取り入れた。福澤諭吉先生はこのような日本の状況を外国に連れて

いと嘆くのではなく、永く日本の文化を深く取り入れてきた基礎があるからこそその上に西洋文化を照らすことができる、いわば「恰も(あたかも)一身(いっしん)にして両身あるが如し」と「文明論の概略」で喝破された。困難な時は同時に改革の好機でもある。

これからの勉強は、まず自分のアタマで考え、仮説を建てそれを実験や文献で検証してゆくことが大切である。

今日から諸君は塾生になった。卒業すると塾員と呼ぶ。今日諸君の後ろの席におられるのは卒業後50年を迎えられた塾員で、全国各地から諸君の入学を祝うために馳せ参じられた。こういうことは、他の大学ではまず見られないだろう。

この後、招待を受けた卒業50年会から塾に謝意と祝意を表した。105三田会、土屋洋一会長から清家塾長に対して、記念品目録(金5,010万円)を贈呈し、池田良子副会長から祝辞を申し上げた。

入学式終了後、卒業50年の塾員は別途会場に案内された。なお、土屋会長によると105三田会は卒業時5,503名、うち連絡可能分4,430名、寄附金応募者2,432名、募金総額5,220万円、本日出席者は1,802名であった。

その後、学部別に塾員懇親会が開かれ、「通信」の表示のあるテーブルでお会いした方は判った範囲で次の通り。(敬称略)

- 阿川 興子 五十鈴川 望
- 石川 修一 浮田 和也
- 上野 澄子 大角 佳生
- 大空 和子 柄沢 登
- 武 和光 谷田 英雄
- 聖田 京子 平岡 泰一郎
- 広岡 一 前田 文子
- 間所 浩 真栄城 尚
- 水木 節雄 吉沢 好子

慶應義塾発祥の地を探索

四月六日、東京通信三田会の仲間と「ぶらタモリ風東京散歩」で、築地界隈を歩いた。地下鉄の築地駅の改札を出ると、目の前は築地本願寺で、境内を探索して、酒井抱一(一)の墓を発見。程なく慶應義塾発祥の地を訪ねた。この界隈は、学校の発祥地が点在している。

隅田川沿いに歩くと、佃煮職人の居住地や、住吉神社は桜が満開。日本の海面基準値となった地点を見て、日本銀行の創業地を探しまわったら、そこはIBMの巨大ビルが建っていた。この日は皇居内の桜見物ができるとあって、さらに足を伸ばし、坂下門から乾門までの花見も楽しんだ。(幸治典子・記)

会長紹介

栃木通信三田会 根本義夫会長に聞く



〔会の活動状況〕
栃木通信三田会の現状の課題は、参加会員が少なく、先細りしていることです。慶友会とも連携を図ってやっています。慶友会との連携を図ってやっています。慶友会との連携を図ってやっています。

〔学生時代の頃〕
私は昭和四十二年に経済学部に入塾し、四十八年に卒業しました。最近のことはあまり覚えていませんが、当時のことはけっこう覚えていて、夏期スクーリングに五回(年)出ました。正確に言うと、四年目は学園ストで三田校舎が封鎖されて半分(期)だったので、それを補おうと翌年も出ました。そんなことで、学園紛争があちこちで行われていました。公務員(栃木県職員)だったので、そこらには参加せずとも新卒の歌声喫茶に行っていました。

〔今、やっている事〕
個人的には定年退職後、県立公園や住宅供給公社の管理所長を経て、現在(昨春から)は福島県の復興支援に通っています。自宅が福島県に近いこともあって、最後の奉公のつもりでフルタイムで働いています。まだ半年あまりですので、五里霧中ですが、少しずつ福島が元気になる姿をみて、嬉しく思っています。

会自体が弱体化しています。潜在会員(会費会員)の参加を呼びかけています。繰り返し繰り返しやるしかないのかと思っています。幸い、関和美副会長さんをはじめ役員の方が理解を示してくれているので、粘り強くやろうと思っています。
主な活動状況は、大出知広さんに大役をお願いしている「杉並木」の発行です。杉並木は日光街道の杉並木から栃木県のシンボルであるとして機関

〔栃木通信三田会での活動〕
はじめは単なるつなぎ役に徹すればと思っていたが、七月に通信文学会に入会。翌年には運営委員となり、科目試験の情報や編集、スクーリング情報担当にあたった。同年一〇月より大学及び各慶友会との連絡を担当した。一四年から会長となり「文学会だより」を週一回発行に増やし、会員の情報発信を強化、二年間で会員数を増加させた。特に二五年には『文化と歴史』を共通テーマに他慶友会と講師派遣行事を実施し、参加人数を増やした。

〔栃木通信三田会「杉並木」編集長 大出知広記〕
※なお、会長は小説等も出版しています。もし、関心がある方は直接本人に問い合わせ下さい。根本義夫 nemo233@aurora.ocn.ne.jp



慶應義塾発祥の碑

一三〇三田会大同窓会 卒業式塾員招待会に出席して 熊本通信三田会 永田邦子

今年3月24日(月)が慶應義塾大学の卒業式。学位記授与の時の「君呼び」も懐かし、当時と同じように式は粛々と行われました。清家篤塾長の式辞、塾員代表の今井義典氏の祝辞、在学生代表送辞、卒業生代表答辞などが続きます。数多くの表彰学生の中に、通信教育課程の方がおられたのはとても嬉しいことでした。

期で三児のお母さん。最後に出席者一八〇〇人程がカメラに収まるという試みは圧巻!豆粒のようにみんな写るのでしょいか?初めて会った通信の方たちとこのような雰囲気共有できたのが良かったのではないかしら。窓口としてお世話下さった瀬戸田さん、柴田さん、大河内さん、本当にお疲れさまでした。ありがとうございました。ありがとうございました。

2013年度通信教育課程卒業生数

	2013年9月卒			2014年3月卒		
	男	女	合計	男	女	合計
文学部						
第1類	6	19	25	14	41	55
第2類	3	2	5	11	6	17
第3類	1	14	15	7	22	29
小計	10	35	45	32	69	101
経済学部	13	8	21	33	15	48
法学部						
甲類	6	6	12	20	18	38
乙類	4	4	8	9	2	11
小計	10	10	20	29	20	49
合計	33	53	86	94	104	198
総合計	(男性)127名 (女性)157名 (男女)284名					

出所: [ニューズレター慶應通信 2014/4]

卒業25年塾員招待会



熊本通信三田会 永田邦子

宮城通信三田会総会 2013/11/9 カンボジアから帰国の小野 武君が講演



その後、カンボジアから帰国した小野武君が「カンボジアシニアボランティア報告会」を行いました。パワーポイントを用いて、大変すばらしい発表でした。

「ご寄付いただきありがとうございます。」
吉浜 健二(神奈川県)
水木 國美(北海道)
八木 良一(愛知)
塩旗 國光(埼玉)
大島 幸子(兵庫)
小笠原武雄(岩手)
山中光太郎(愛知)
(平成25年度)

平成26年度事業案および予算案が佐藤新会長から提案され、満場一致で承認されました。講演会では佐藤新会長が次のテーマで講演されました。



→春期幹事会議師の遊佐勤左衛門先生(昭44法)

※講師：遊佐勤左衛門(本名：遊佐雅宣、4、5年前に襲名)。仙北三田会会長(昭和44年政治卒)(株)ゆさや旅館代表取締役、元宮城県議会議員3期12年。
演題＝東日本大震災3年後の現況と課題＝陸奥からの情報発信(文責：安東 幹)
〔要約〕震災では大きな被害を受けたが、沢山の人から支援を受けてここまで復興できた。今日まで来れたのはみなさんのおかげです。感謝しています。全国から、外国から沢山の支援を受けたことにお礼を申し上げます。震災後、アメリカメリーランド大学の教授らと会いましたが、三重苦を克服したヘレンケラー先生は3回来日しているがそのうち2回は仙台に足を運んでいること、視覚支援学校を訪れ、福祉の法整備に尽力したなどの足跡を残していることに感謝申し上げます。トモダチ作戦への感謝の意を表しました。

小野君は、ボランティア活動で、カンボジアに平成二三年一月から二五年七月までの二年半行っていました。カンボジア産の織布ギンガムの生地を頂きました。そのギンガムの生地をベースに、二〇一三年度連合三田会のスローガンでした。千住明氏プロデュースによる震災応援プロジェクト「今こそペンの力を！」のペンをお借りした「パッチワークキルト」を私の家内が手作りして、小野武君に記念として差し上げました。

井中宏史会長の挨拶があり、続いて議事に移行しました。井中会長から平成25年度事業報告、円城会計から会計報告、岩田会計監査から会計監査報告があり、満場一致で承認されました。

テーマ 高齢化への対応
僕はみんなおいてゆく老いを何処で過ごす
資料を使いながらユーモアを随所に含めて、分かりやすい講演でした。
その後の懇親会は井中副会長の司会で進行了ました。江口望君の乾杯の音頭で盛り上がりました。

震災時、宮城県の牡鹿半島は交通が遮断して救援物資が送れなかったが、アメリカ海軍が搬送してくれた。もしなければ惨事だった。震災後、土日は停電の中で過ごした。その後、議員や市長やあちこちと電話を取り合った。ある看護師は震災後避難所に駆けつけ、1週間おにぎりだけでがんばっていた。しかし、感染症の危険に遭遇した。私の地元の鳴子温泉は温泉の東の横綱とも言われ豊富な温泉で知られているが、避難所での感染症や伝染病の懸念から温泉旅館組合で話し合っただけで避難所として解放することにした。今回、想定外の高さの津波であったが、市長や町長での話し合いなどの事前の準備が役に立った。災害時におけるBCP(事業継続計画)が機能し、順次、道路や橋などを復旧した。
インターネット復旧プログラムも機能し、

平成二五年一月九日(土)午前一時半から、ホテルJALシティ仙台の地下一階「和旬楽」において宮城通信三田会総会を開催しました。総会出席者は二名で、平成二五年度事業報告の後、役員改選で、会長は末永が留任、副会長に加藤幸夫君(昭29法)に代わり小野武君(昭45法)が引き受けてくれました。なお加藤君は顧問になって頂きました。

最後に「若き血」を斉唱し、富田欽二徳島副会長より閉会の挨拶があり、来年の岡山での再会を約束し名残惜しみつつ14時に散会となりました。

愛知通信三田会総会
新会長に佐藤範男君
1/26



県庁でいち早く復旧するなど事前の準備が役に立った。先日県警の反省会に出席したが、警察官14名の殉職に胸を痛めた。どこまでが業務なのか、警察官が生命を落とさない方法の検討をした。
仙台には400人の人工透析患者がいたが、一人も死なせなかった。遠くは北海道にまで搬送した。準備していた通信網はダウンしてしまっただけで、携帯電話などを駆使して患者を助けた。私の経営する宿には約30人の被災者を3ヶ月間お泊めしたが、一人一人に生死を分かたずドラマがあった。震災時、足が悪いおばあちゃんが、気がついたら高い山に登っていて、無我夢中だったのでどうやって登ったか分からない。今、一番苦労している問題は解決していない。住民の生命を守る立場から行政は高い堤防を提案しているが、住民は海が見える低い堤防を望んでいる。

第19回 中・四国合同通信三田会 徳島大会 阿波踊り鑑賞と眉山から徳島を展望 4/12~13



2014年4月12日(土)13日(日)ホテルグラン ドパレス徳島に於いて「第19回中・四国合同通信三田会」が開催された。

開会の辞が徳島通信三田会大原三枝子会長より述べられ、「塾歌」斉唱。来賓者の全国通信三田会瀬戸田誠副会長(会長代理)が山岡会長からのお祝いの祝辞を代読した。次に、徳島慶應倶楽部の吉見誠副会長が「独立と共生」の精神に触れ「今後も通信三田会と縁を深めたい」と話した。続いて、慶應義塾からは塾員センター・嶋崎元章部長が「塾の近況について」湘南藤沢キャンパス(SFC)で次々と行われている画期的な教育改革ほかを話した。

最後に「若き血」を斉唱し、富田欽二徳島副会長より閉会の挨拶があり、来年の岡山での再会を約束し名残惜しみつつ14時に散会となりました。

また、死亡した場合は僧侶による葬儀の執行と墓地への埋葬、村全体で道路に優しく接待した。まさに、四国固有の「おもてなし」の心である。スクリーンでの映像を示しながら、分かり易く明快な講演であった。また、今年は丁度「四国霊場開創1200年」で、「お遍路」に関心が高まっていることから、この時期非常にタイムリーな内容で興味を引き、出席者一同が聞き入った。

講演後の昼食では豪華な新鮮食材に舌鼓をうちながら、出席者全員が自己紹介。各地区通信三田会(明石憲彦岡山会長・迫田勲広島会長・井原俊山陰会長・由元明實山口会長・宮北薫香川会長・加納弘史高知会長・大原三枝子徳島会長)から活動報告と、次期開催県の岡山通信三田会へ大会旗の引き継ぎを行い、総勢40名の参加者で大いに盛り上がった。

5月17日(土)に、東京通信三田会定期総会が開催された。会長挨拶で始まり、議長、書記を選出しは進められ議事に入った。第1号議案の活動報告。沖松昌朗編集部長より4回の会報発行が報告された。続いて役員会が会報発行日に合わせて開催された。総務部長の古谷昇君よりあった。2号議案の平成25年度会計報告が清水勇會計部長よりあり、3号議案の会計監査が長島彬君よりあり、続いて4号議案の26年度活動計画が太田君企画部長よりあり、今日の総会&講演会、6月21日(土)に新卒入会説明会、第15回卒論発表会が7月19日(土)に三田校舎で行われる、連合三田会見学ツアーが10月19日に予定されている、更に27年2月7日(土)にBRBにおいて新年会が行われるとの説明があった。

続いて役員紹介があり、一部役員が交代した。会長に古谷昇君が紹介され、長谷川守前会長から新会長にバトンタッチされた。次に同好会の紹介の中で、慶早戦を応援する会から宮木巖副会長、応援

指導部より慶早戦の他にも応援に来て欲しいとの要請があったことが報告された。
田中将康副会長の閉会の辞をもって閉会した。出席者44名。休憩の後、塩澤修平経済学部教授の「遊び心と日本経済」の講演があった。



失業者が低い。旺盛な経済活動は「富」をもたらす。そこで、「清富」の思想が日本社会に必要である。すなわち「遊び」で太にお金を使い、有効需要を高め、失業を減らす。各世代が「遊ぶ」ことによって、経済は活性化し、環境破壊もおさえられる。

東京通信三田会定期総会&講演会
新会長に古谷昇君を選出
5・17

2014年3月卒業の県別氏名

*県別、氏名等は入手資料に基づくものであり、2013年9月卒業生を含むものです。

<p>北海道(5名) 北村 慶子 文 野村千恵子 経 豊島 英 政 小川登之裕 文 入江 賢一 経</p> <p>青森県(2名) 川嶋 久利 法 花田 慶仁 法</p> <p>宮城県(3名) 赤間 哲夫 文 星川 政光 文 大槻 聖命 経</p> <p>茨城県(2名) 丸尾 浩史 文 皆川由紀子 経</p> <p>栃木県(3名) 阿久津 治 経 中田耕太郎 経 植竹 哲也 政</p> <p>群馬県(2名) 國政 明代 文 並木みぎわ 文</p> <p>埼玉県(21名) 岩崎美智子 文 高橋 祐子 文 梶山 訓子 経 穂谷 功 法 小林恵美子 法 小林美奈子 法 近藤 大介 法 市川 敏江 文 岡本 千里 文 芹澤 英子 文 張替 水記 文 道旗 亜弓 文 金子由紀子 経 宗村 裕子 経 田形宏太郎 経 松尾 隆 経 松本 雅夫 経 井上 沙知 法 鈴木 佳代 法 高岡 拓斗 政 太幡 豊 法</p> <p>千葉県(23名) 外山 幸代 文 米田 雅子 文 坂井 芳正 経 古川 博士 政 村田 晴美 政 大熊 秋子 文</p>	<p>太田 真一 文 大竹 聰 文 君村 千尋 文 杉田伸太郎 文 鈴木 照代 文 都築 里香 文 堀 優子 文 村西 陽香 文 秋山 陽香 経 田島 誠 経 千葉 晋 経 吉田賢一郎 経 生貝 陽子 法 石川 里絵 法 木村 伸行 政 鈴木 章仁 法 野口 洋 法</p> <p>東京都(93名) 井筒しのぶ 文 井上みちよ 文 上原満里子 文 片山 良子 文 小林 勝子 文 小林 君江 文 坂井久仁子 文 高橋 佳織 文 濱野 時久 文 松尾 和美 文 萬田 克紀 文 三島 満 文 皆川 佑実 文 本野真理子 文 森 直子 文 森田 久恵 文 横山 聖子 文 横山 隆久 文 浅井 有治 経 石崎 慎也 経 ウヰード由理子 経 岡畑 昌明 経 塚本 英樹 経 中林 結花 経 廣澤 亜優 経 盛川 英典 経 赫 珠里 法 中村 悦子 法 馬場 明彦 政 星野 葉子 政 阿部 浩美 文 飯島 章子 文 五十嵐 剛 文 板垣 雅也 文 井上めぐみ 文</p>	<p>大野 一路 文 大平美由紀 文 小山 育子 文 神吉 明美 文 木下 敏治 文 紀平 雅代 文 清澤 久恵 文 久保田智美 文 國分 京子 文 笹川 京矢 文 白畑 夏初 文 鈴木 正幸 文 高田 洋介 文 棚橋いずみ 文 中山 陽子 文 成田 玲華 文 成瀬 正和 文 バーバ-佳代 文 浜野 洋子 文 藤田貴与美 文 藤田 桂子 文 布山 知子 文 堀内 廉 文 マサ-恵利華 文 松浦 禎子 文 間宮 一彦 文 山田 愛子 文 山本 茂明 文 吉田 裕子 文 吉浜 康次 文 青山 法子 経 畔見 正秋 経 池田 裕哉 経 小野 陽子 経 川村 亮太 経 菊池 理代 経 木村 真理 経 佐田規矩雄 経 嶋田 弘美 経 谷山 洋子 経 西巻 樹一 経 平林 啓子 経 藤中慎一朗 経 水戸部優子 経 吉本 健 経 飯嶋 志保 法 石川 智史 政 大隅 正夫 法 太田 敏宏 法 小柳順治 法 木村 康治 政 清水 貴晶 法 杉本 真理 法</p>	<p>杉山 彩芽 法 田嶋 直子 法 林 由紀子 法 山田 守 政 山本 純子 法</p> <p>神奈川県(59名) 青木 直美 文 岩崎 晴樹 文 神原 郁夫 文 野村 育世 文 松原 栄子 文 山下 真美 文 城戸 透雄 経 熊谷 良二 経 杉村 宗泰 経 宮田 順子 経 山下 勇吉 経 本城壮一郎 政 溝井 章司 法 宮城 千春 法 天野 春美 文 安房 美幸 文 飯田 有俊 文 井上 香織 文 内田 紀子 文 大内 全 文 加藤 春樹 文 ゲンテイウ 文 兼定貴美江 文 小林 真絵 文 小林 理子 文 小町 路子 文 サトウ 富枝 文 下平 信子 文 鈴木 和彦 文 高崎 直子 文 田中 千鶴 文 友部 純一 文 中平みさ子 文 橋田 美子 文 長谷川典子 文 福山 孝子 文 帆足 映子 文 吉澤 理美 文 鷲野 真也 文 犬塚 友廣 経 小笠原由紀 経 狩野 善美 経 越賀 真紀 経 小谷 奈奈 経 橋本 秀行 経 樋口 昇三 経 阿部美奈子 法</p>	<p>石山 恵子 法 上田 哲也 法 金成 裕子 法 小町 紀子 法 佐藤 忍 法 須貝 直哉 法 菅原 良太 法 菅野 明彦 法 高城 光枝 政 常世田よしえ 法 原 和秀 法 廣瀬 真紀子 法</p> <p>新潟県(4名) 和田 恵子 文 佐藤あかね 経 押味 信子 文 木田 智子 文</p> <p>富山県(2名) 樋口 恭平 法 村上委千子 政</p> <p>福井県(1名) 田中 朱紀 文</p> <p>山梨県(1名) 小田 勝 経</p> <p>長野県(6名) 愛甲みどり 文 佐藤 幸光 文 望月 雅子 文 和田 啓介 文 田中 啓介 政 山口 博 法</p> <p>静岡県(7名) 三井 俊彦 法 木島 智子 文 森山 圭雄 文 山田 芳夫 文 細倉 隆成 経 磯貝 隆啓 法 椎原 浩雅 法</p> <p>愛知県(13名) 貝沼 明德 文 鈴木 靖代 文 中根 和子 文 松本 緑 文 上西 愛子 政 大橋 智恵 文 野原 正美 文 森下真由美 文 伊藤 敏輔 経 南波 良樹 経 浅岡 俊一 法</p>	<p>篠崎 仁史 法</p> <p>三重県(1名) 沖之島貞子 文</p> <p>京都府(5名) 石塚 美樹 文 鈴木 勉 文 高田 弥生 経 土橋 晋作 経 寺田美音子 法</p> <p>大阪府(3名) 赤路 雄一 経 佐々木 悟 経 塩谷 浩司 経</p> <p>兵庫県(4名) 羽山登美子 文 古市 英子 法 三浦 朋子 法 清水 春菜 文</p> <p>奈良県(1名) 橋本 安夫 経</p> <p>広島県(3名) 井谷 園子 文 神前 晶子 文 堀本 隆保 政</p> <p>山口県(2名) 柴山 勝 文 佐藤 和美 経</p> <p>徳島県(1名) 永田 洋志 法</p> <p>香川県(2名) 小野 直美 文 安田 敏男 経</p> <p>福岡県(2名) 宮崎登美江 文 熊井 友和 政</p> <p>長崎県(2名) 金子 千夏 文 藤原 工 文</p> <p>熊本県(3名) 鬼塚加奈子 文 中村由紀子 文 水町 俊太 経</p> <p>大分県(1名) 澤田 明子 文</p> <p>沖縄県(1名) 北原 資朗 文</p> <p>海外(2名) 長田 洋子 文 奥田真理子 文</p>
---	---	---	---	--	--

2014年度春期幹事会報告 5/24

平成24年5月24日(土)
:13:00~17:00
TKR 仙台カワレスター-3階会議室

司会:吉浜健二副会長
議長:瀬戸田誠副会長
書記:星野寿美広報部委員
小林伸地域連絡部部長

出席者の確認:山木直人
出席:35名 委任状:66名 合計
101/113で成立(おザ-バ-4名)
*冒頭、物故者に対し黙祷

1.山岡会長、加納名誉会長挨拶
顧問紹介:本間利雄・横山勇・
伏屋重晴・木村和道・田中将康
福島通信三田会森正次会長、
宮城通信三田会末永利一郎会長挨拶

2.各部の報告

- 2-2 会計:大川成一副会長
- 2-3 広報:幸治典子副会長
98号から会報発送作業を業者に委託
- 2-4 渉外:宮坂きよ子渉外部長代理
塾員センター訪問
- 2-6 情報システム:高橋豊副会長
HP3年契約更新 5/17アップ継続
- 2-7 総務:高橋豊総務部長
全国通信三田会入会金改定
- 2-8 地域連絡部:瀬戸田誠副会長
山木直人(北関東副部長)
地域三田会の資料ナンバー表示依頼

3.各地域三田会報告(今後の予定のみ記載)

- 3-1 東京:古谷昇会長



- 7/19 卒論発表会
- 10/19 連合三田会見学ツアー
- 3-2 茨城:高木昂会長
6/15 総会
12/14 創立45周年記念誌発行予定
- 3-5 埼玉:大川成一会長
今年度から新役員体制 会費徴収
- 3-6 神奈川:出口常雄企画部長
11/16 総会 11/24 東南アジア連合三田会
- 3-7 千葉:西條良和会長代理
6/22 総会・特別講演
- 3-8 愛知:伏屋重晴顧問
役員改選 会長交代 佐藤範男新会長
- 3-9 札幌:吉田真己会長
11/8 学ぼう会 平27/4/11 総会
- 3-14 宮城:小林伸事務局長
慶友会と科目試験日に会合

- 3-15 福島:森正次会長
7月に東北連合三田会
- 3-16 栃木:山木直人
根本義夫会長代理 6/8 総会
- 3-19 静岡:奥田浩会長
- 3-22 群馬:横田晴美会長
6/29 総会
9/7 北関東合同通信三田会
- 3-25 三重:大河内博子会長
6/7 総会・講演会
- 3-27 京滋:戸井善彦会長
8/24 関西フィル藤岡幸夫
首席指揮者を囲んで(幾松)
- 3-29 岡山:笠原誠一幹事

- 3-32 広島:瀬戸田誠副会長
6/14・15 慶友会講師派遣に参加
- 3-38 徳島:大原三枝子会長
- 3-41 熊本:田口慶治会長
- 3-43 長崎:堀田敏之会長
9/27 九州合同通信三田会
- 3-44 沖縄:宮城盛孝会長より送付資料有
9/27 11/29 定例会を実施
- 4.議題
- 4-1 全国通信三田会活性化対応として入会金の
改定を提案⇒今後役員会で検討
- 4-2 役員人事
鈴木隆礼顧問に就任
- 5.記念講演:遊佐勘左衛門氏 ※5面へ
- 6.記念撮影後、懇親会:17:30~16:30
- 7.懇親会:お礼 JAL 仙台1階レストラン
翌日は、被災地訪問として松島観光

わが町紹介 石川県鶴来町



手取川扇状地

わたくしの住んでいる鶴来町は、これまで人口が2万余りで推移していましたが、平成17年2月1日、松任市を母体として、1市2町5村の合併で新たに、人口11万余りでの「白山市」が誕生致しました。当時、鶴来町は対立軸として金沢市と合併という選択肢もありましたが前者を選びました。

鶴来地区は白山を源とする手取川扇状地の要の位置にあり、古来より栄えてきた所です。また、来年3月中旬には新幹線が開通し、金沢駅から15kmほど南に位置するわが町は、東京までグリーンと近距離区間になる

のだという思いを、今日この頃感じています。更に来春の5月に予定されている「全国通信三田会幹事会」が金沢で開催されることを聞き及んで、二重の喜びです。

さて、県境(石川・福井・岐阜・富山)に位置する活火山・白山(2702m)は、養老元年(西暦717年)、越前の僧泰澄により開かれたと伝わり、やがて修験者による山岳修行の場として知られて行きました。石川県側は源流・手取川が白山麓・市内を下り日本海へと流れ込んでいる。

加賀一の宮として知られる白山本宮の白山比咩神社は、全国に奉斎されている3千有余社の総本宮として「白山信仰」の信仰の中心をなしております。登山客のかなりの方々が出山の帰路、参拝していく様子うかがわれます。更に近年お正月の3が日ともなると、近隣の各地か

ら家内安泰・商売繁盛・開運招福等を祈願して20万人余の参拝客があり、大賑わいとなります。

また、この神社の御祭神は日本書紀にも登場する菊理媛であり、加賀菊酒はこの名前に因んでいます。白山市内の醸造元が「菊酒」として生産、親しみをもたれております。水は、手取川水系の伏流水です。グルメ雑誌やコミック等でも飲み口が旨いと好評を博しています。

さらに、隣接する金剣宮は「白山記」「源平盛衰記」などによれば、古来白山七社の一つに数えられていました。また尚武の神、身命守護・生業繁栄の神であることから金運あらたかとして信仰されています。文治3年には、奥州へ向かう源義経が参拝し夜もすがら神楽を奉納したと「義経記」に記されています。金剣宮の「ほうらい祭り」は毎年10月上旬、にぎやかに執り行われます。6百有余年の歴史ある祭りで、威勢のいい神輿渡御と、高さ5mもある戦国

武将の「造り物」更に獅子舞が隊列をなして2日間町内を朝から晩まで練り歩きます。老若男女の集いとなり、近隣各地から見物客も数多く集い、いやが上にも盛り上がります。

幼い頃、白山比咩神社で、写生大会等、金剣宮境内ではチャンバラ・スキー・野球等、春夏秋冬、季節を問わず近所の同年代の友と遊びに興じたものです。

(昭56経 南部寛)



白山本殿



ほうらい祭り

★会費納入について

当通信三田会の会計年度は、4月~次年度3月となっております。そこで例年7月に年会費払込の振替用紙を同封させて頂いております。年会費2000円です。複数年お払い込みの方はその旨ご記入下さい。平成26年度の会費を前納されている方の請求書は入っていません。